

## 配食用小型電気自動車の贈呈を受ける。

～地域との交流をさらに、育むために～

平成 20 年 11 月 19 日(水)、財団法人みずほ教育福祉財団から、配食用小型電気自動車の寄贈を受けました。

電気自動車の贈呈については、助け合い事業として地域の高齢者世帯に配食サービスを実施している NPO 法人等に対して、選考により財団法人みずほ教育福祉財団が寄贈するものです。

ぬくもり福祉会たんぽぽとしては、平成 6 年から一人ぐらしの高齢者・高齢者家庭等に安否確認を兼ねながら、配食サービスを実施し、また、配食ご利用者と地元加治小学校 5 年生とのお手紙を通じての交流も平成 17 年から実施してきました。これらの活動に対して、飯能市社会福祉協議会の力強い推薦を得て、申請し、贈呈が決定したものです。今年度の贈呈は、全国で 10 事業所。埼玉県では、初めての対象です。

配食サービスのご利用者の一人である沼部時井様は、4 年間 81 通に及ぶ児童からのお手紙を大切に保管し、一通一通に思い出があると、ご披露させていただきました。

なお、たんぽぽでは、従前 2 台の普通車で配達していましたが、電気自動車の導入により、年間約 900L のガソリンを節減でき、たんぽぽで推進している環境対策の一つのアイドリングストップなどと合わせて、地球温暖化対策にも一層貢献したいと考えています。



財団法人みずほ教育福祉財団 事業部長藤井力様から目録を受ける桑山和子会長(写真右)

寄贈を受けた電気自動車を囲んでご利用者の皆さんと記念撮影。